

2024年9月30日

各位

株式会社 北海道銀行

**北海道電力株式会社と「ほくほくサステナブルファイナンス  
(トランジション・ファイナンス型)」の契約を締結**

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、北海道電力株式会社（代表取締役社長執行役員 齋藤 晋）との間で「ほくほくサステナブルファイナンス（トランジション・ファイナンス型）」の契約を締結しましたので、お知らせいたします。

記

**1. トランジション・ファイナンス（※1）について**

気候変動への対策を検討している企業が、脱炭素社会の実現に向けて長期的な戦略に則った温室効果ガス削減の取組みを行っている場合に、その取組みを支援することを目的とした融資です。また、本件はトランジション（※2）戦略に沿った目標設定を行い、達成状況に応じて利率が変動する資金使途不特定のローンです。

（※1）2023年9月1日付ほくほくサステナブルファイナンス「トランジション・ファイナンス型」および「ソーシャルローン型」の取扱開始について 参照

（※2）トランジションとは、温室効果ガスの排出を削減し脱炭素化社会に向けた経済や産業に移行すること。

**2. 本件の概要**

借入人	北海道電力株式会社
実行日	2024年9月30日（月）
KPI	借入人及び借入人のグループ発電部門からのCO <sub>2</sub> 排出量
SPT	2030年度に2013年度比50%以上削減
インセンティブ	SPT達成状況に応じた適用利率の優遇

ほくでんグループは、「ほくでんグループ経営ビジョン2030」において2030年度までに発電部門からのCO<sub>2</sub>排出量を2013年度比で50%以上低減する環境目標を掲げ、2050年の北海道における「エネルギー全体のカーボンニュートラル」の実現に向けて様々な取組みを進めています。

同社は、カーボンニュートラルに関する取組みを推進するため、2023年3月（同年11月改定）に「北海道電力グリーン/トランジション・ファイナンス・フレームワーク」を策定（※3）。本フレームワークに対しては、DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社より、トランジション・ファイナンスに係る各種基準への適合性についての評価（※4）を取得しています。

（※3）北海道電力グリーン/トランジション・ファイナンス・フレームワーク

（※4）北海道電力グリーン/トランジション・ファイナンス・フレームワークセカンド・パーティー・オピニオン

**3. 該当するSDGsの目標**

SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

&lt;本件に関するお問い合わせ先&gt;

北海道銀行 経営企画部 サステナビリティ推進室 津村 Tel(011)233-1009  
コンサルティング営業部 西野 Tel(011)233-1069